

第2号議案 平成30年度事業計画及び収支予算(案)承認の件

平成30年度事業計画

一、活動方針

平成29年度の後援会は、大変多くの皆様からのご協力のもと、1億749万円の財政支援金をクラブに贈呈することが出来ました。前年度より支援金額が減少した理由といたしましては、法人会員の会員数が減少したことが主な原因と考えております。しかしながら、そのような状況でも1億円を超える財政支援を平成29年度も実現できたのは、J2リーグ降格という結果を受けてもクラブを温かく支え続けていただいている皆様からのご支援のお陰でございます。この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。

そして、平成30年度の後援会は、昨年にも増したアルビレックス新潟へのサポートと支援を目指して活動していきます。近年、後援会員の会員数は大きな減少などはございませんが、横ばいの傾向にあり、その理由としましては各会員様とのコミュニケーション不足が一因だと分析しております。その点において今後改善するべく、今年度は新規入会者の拡大はもちろん、既存会員の皆様との絆づくりを目的としたホームゲームでのイベントや昨年度から実施しております地区への訪問イベントを行います。訪問での後援会イベントでは、各地区からのクラブへの支援の輪が拡大するよう、会員の皆様とコミュニケーションを深めてまいりたいと思います。また、各地区とアルビレックス新潟のつながりがより強くなるよう、地区の物産やイベントをスタジアムで体験ができるような空間をつくれるよう計画してまいります。そして、5月上旬より開始いたしました「チームバスサポート募金」での活動のように、皆様からのご協力のもとJ1リーグ復帰を目指すクラブへ何ができるかを考え共に歩んでまいります。会員の皆様におかれましても、アルビレックス新潟がより多くの方から愛されるサッカークラブとなるよう、さらなるご支援にご協力いただけますようお願いいたします。

二、事業計画

1. 安定したクラブ支援の実現：財政支援目標 1億2,000万円

1-1. 会員数・支援者の拡大

・クラブと関連のある企業へのアプローチ

※クラブ営業部と連携し新規会員獲得のため、未入会のクラブ株主・スポンサー企業様はもちろん、新規企業への営業活動も行う。

・スタジアムでの入会促進

※後援会活動の写真をパネル展示。ハーフタイム、試合終了後に後援会員募集バナーでPR。

PRバナー参加者の方はピッチ脇陸上トラックにてチアリーダーズと記念撮影。撮影した写真はメールにて参加者の方へ送付。

・試合観戦への招待などクラブを身近に感じてもらうための活動ならびに後援会入会促進

※商工会や協同組合など試合観戦の招待を通じたクラブとの繋がり構築。後援会への入会依頼。

・後援会活動の情報を積極的に流通させる

※後援会HPにて後援会イベントの様子やニュース更新など行い活動内容をPR。よりクラブとのつながりや活動がわかりやすいように。

・募金活動の実施

※「チームバスサポート募金」を実施。デザインについては会員の皆様からの投票をもとに決定。

・退会者へのアプローチ

※過去にご入会されていた方への再度の入会依頼を行う。再度クラブとのつながりが構築されるように。

・新規会員歓迎イベントの実施

※2018年3月3日に1回目を開催、2回目も2018シーズン中に開催予定

1-2.現会員からの支援増加、継続率の向上

・複数口会員へのホスピタリティーの向上

※3口以上・・・砂かぶり席またはスタジアム見学ツアーへのご招待、
また、チーム旗、フェアプレーフラッグへの参加。

※5口以上・・・上記に加え、スタジアムに近い駐車場の優先利用。ラウンジ利用権。

・永年継続会員様への特典

※各5年、10年、15年、20年ごとに継続表彰のピンバッジを贈呈
次年度から新たに25周年継続表彰の開始。

ピンバッジとオリジナルの台紙（過去20年の写真を掲載）を贈呈

・平成30年度の未継続会員への案内を徹底

※未継続会員へ電話、DMにてチームへの支援をアプローチ。

・発送物の改善・有効活用

※これまでと継続して、封筒の色をオレンジへ、写真などを使い、クラブ支援の状況が伝わりやすい継続案内や特典案内への改善を目指す。

※アシストプレスの発送については、発送費や閲覧数などから様々な面から必要性を再度分析し、発送するか否かを決定。

・後援会ホームページからの入会・継続・募金手続きの利便性の向上

※各種手続きをよりわかりやすく変更。

1-3.その他（地域活動、PR活動など）

・地区後援会役員とのコミュニケーション増進

※地区活動の活性と会員ご紹介にご協力をいただけるように活動。

・スタジアムでの地区活動活性化

※各地区後援会と協力し、地域の飲食やグッズ販売・PRやそれを多くの方がスタジアムで体験できるような場所づくり。例：南魚沼地区八色スイカ割りイベント

・クラブと地域との交流を活性化

※現在のスタジアムでの地区イベントに加え、地区への訪問をしてのイベントを開催。
クラブをより身近に感じてもらう目的。

・新潟県外地区のイベント

※県外（首都圏）でのイベントは8月19日(日)開催予定。場所や時間など詳細は後日DMにて案内。

・募金箱・ポスターの設置拡大

※各地域の店舗や自治体などに募金箱やポスターを設置し、クラブへの協力体制を強化していく。

・スタジアムに会員名簿の掲出

※ビッグスワン E スタンドに等身大バナーに隣接して会員名簿を掲出。平成30年度名簿は、2018年7月29日（ジェフユナイテッド千葉戦）からの掲出を予定。

・ホームゲーム開催時にアルビ神社を設置（5月6日大分トリニータ戦より）

※お賽銭は後援会からクラブへの財政支援金に。

三、目標

平成30年度収入目標：170,208,000円（会費収入、財政支援募金など）

⇒ 財政支援目標を1億2,000万円とする

内訳：法人会員	1,341口（平成29年度	1,035口）
個人会員	11,068口（平成29年度	9,758口）
法人レディース会員	100口（平成29年度	65口）
個人レディース会員	1,138口（平成29年度	1,038口）
その他（募金・激励会）	6,000,000円（平成29年度	6,222,244円）

※予算案は「第2号議案資料-2」のとおり

継続・新規会費収入目標、財政支援募金目標の内訳

項目	目標金額（円）	備考
平成29年度からの継続	142,560,000	法人会員（35,672,400円）、個人会員（101,185,200円） 法人レディース（950,400円）、個人レディース（4,752,000円）
新規 法人会員（240口）	7,776,000	32,400円×240口
新規 個人会員（1,699口）	18,349,200	10,800円×1,699口
新規 法人レディース会員（12口）	129,600	10,800円×12口
新規 個人レディース会員（258口）	1,393,200	5,400円×258口
財政支援募金、その他収入	6,000,000	チームバスサポート募金、スタジアムワンコイン募金、 激励会収入など
合計	170,208,000	

以上